

PHILIPS

Healthcare

Spectral CT 7500



**Every patient.
Every scan.**

現在多くの施設では画像診断における需要の増大、スタッフへの負担、コストの問題といった課題に直面しており、一度の撮影で最適な画像を取得するというニーズはかつてないほど高まっています。新しいPhilips Spectral CT 7500は、「高速」「スペクトラル情報の常時取得」「低線量」を目指した診断装置です。あらゆる検査において、特別なスキャンモードを使用せず1度の検査でスペクトラル情報を取得できます。トレードオフなしにこれからの標準検査を実現する、待望のスペクトラルCTの登場です。

確実性

患者のより良い健康の実現

- 診断が不完全なためにフォローアップスキャンが実行されるケースが26%減少*
- 病変視認性の向上により、診断確度が23%向上**
- Philips Spectral Magic Glass on PACSを使用して、あらゆる読影環境で常に使用可能

簡潔性

患者とスタッフの満足度を向上

- 胸部-腹部-骨盤のフルスキャンをわずか2秒で完了
- 診断までの合計時間が34%短縮***
- 特別なプロトコルを使用せず、常に有効、常に使用可能なスペクトラルイメージング

信頼性

不要な医療コストの削減と収益改善

- 追加検査によるコストを年間135,000米ドル削減*
- 心臓のスペクトラルイメージングによる臨床機能の拡大
- 小児患者から高体重患者まであらゆる患者に対応し、投資を活用可能

通常CTとは一線を画す スペクトラルディテクタCT

全てのフォトンを有効活用

これからは、あらゆる患者、あらゆるスキャンにおいて、全てのフォトンを有効活用できるようになります。従来、フォトンの活用は標準のCT画像を生成することに限定されていました。一方Spectral CT 7500では、各フォトンによりスペクトラルな価値が付加されるため、現在使用している線量レベルを変え

ずに、高い品質のスペクトラル画像を得ることができます。スペクトラルディテクタCTを使用すると、全てのフォトンおよびスキャンを有効活用でき、あらゆるタイプの患者に対して有意義な結果が得られます。

*LSU (米国ルイジアナ州ニューオーリンズ) による解析。

**SNUH (韓国ソウル) による解析。

***CARTI Cancer Center (米国アーカンソー州リトルロック) による解析。

ケーススタディの結果は、他のケースの結果を予測するものではありません。他のケースでは異なる結果になる可能性があります。

100%スペクトラル

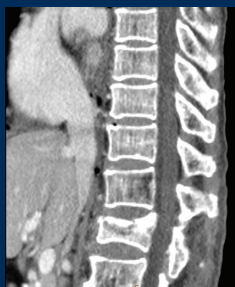


スペクトラルディテクタCTは常にスペクトラル情報を取得しているため、撮影線量を増加させることなく、ルーチンのスペクトラルイメージングを行うことができます。

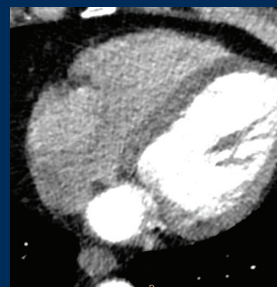
現在の使いやすいPhilips iPatientワークフローにシームレスに統合されています。通常どおりのスキャンを1回行うだけで、豊富なスペクトラル情報をオンデマンドで取得できます。



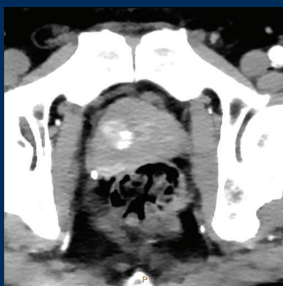
Conventional HU



Conventional HU

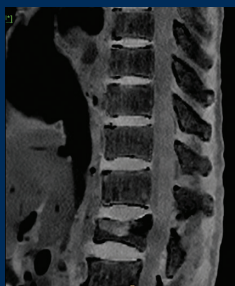


Conventional HU



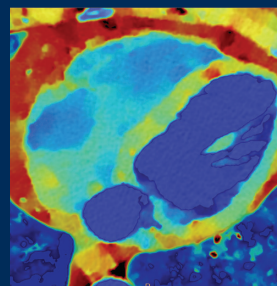
MonoE 40 keV

スペクトラルディテクタCTは、悪性所見の検出において高い感度を示しています。



Calcium suppression

カルシウム抑制の結果により、骨髄浮腫を識別できます。



Z effective

心筋心臓検査では、ビームハードニングアーチファクトの低減が示されています。



常にオンデマンドの安心感

検査を迷わない

Spectral CT 7500では、画質、線量、ワークフローがシームレスに統合されています。スピード、パワー、FOVを損なうことなく、高速で低線量のスペクトラルスキャンを実行できます。

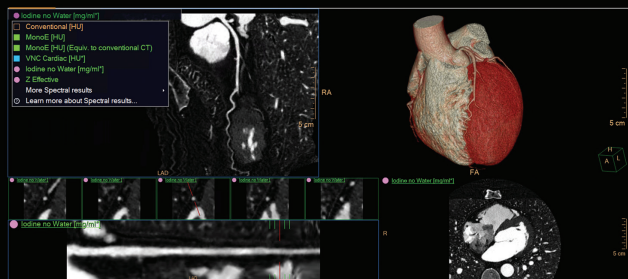
診断が不完全なために

フォローアップスキャンが実行されるケースが**26%**減少*

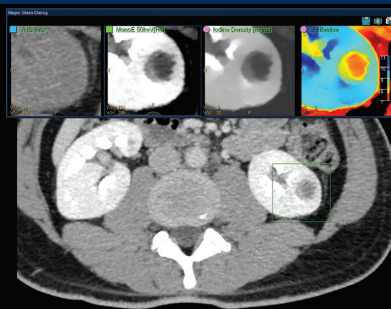
診断確度が**23%**向上**

年間**135,000ドル**の節約*

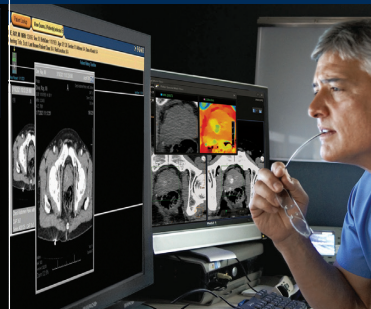
スペクトラルデータをシームレスに読影環境に統合することで、シンプルなルーチンスキャンを使用して臨床データを貴重な診断情報に変換できるようになりました。



CT Spectral Comprehensive Cardiac Analysisなどのアプリケーションを備えたPhilips IntelliSpace Portalを使用すると、AI搭載の高度な可視化機能により、スペクトラルディテクタCTを迅速に効率良く活用できます。



Spectral Magic Glassを使用すると、最大5つの異なるスペクトラル情報を同時に表示し、すばやく比較できます。



Spectral Magic Glass on PACSを使用すると、医療施設内で時間や場所を問わず、スペクトラルデータに迅速かつ簡単にアクセスできます。



*LSU(米国ルイジアナ州ニューオーリンズ)による解析。

**SNUH(韓国ソウル)による解析。



First-time right

高速なスキャンと再構成により、診断および治療までに要する時間が短縮されます。高速な処理能力はどのような状況でも有用ですが、緊迫した状況でCTが最初の画像撮影となる救急治療部門(ED)においてはスピードが命です。「どこに何があるか」を示す標準のCTに、スペクトラルデータが示す「対象物

は何なのか」を簡単に追加できます。こうした豊富なスペクトラル情報、組織の特性評価と視覚化が改善され、患者の検査が最適でなかった場合や、偶発病変が見つかった場合の、フォローアップスキャンを行う必要性が低減されます。

高速スペクトラルイメージング 時間は待ってくれません

1 秒も
ムダにできない救急

< 1 秒未満で頭部スキャンおよび
胸部スキャンを実行

< 2 秒未満で胸部-腹部-骨盤スキャンを
実行



高速なだけじゃない
診断までの時間も短縮

ディテクタベースのスペクトラルCTを使用した
ルーチンスキャンでは、診断までの時間が

34% 短縮されました。*

*CARTI Cancer Center(米国アーカンソー州リトルロック)による解析。

全ての患者に スペクトラルスキャン

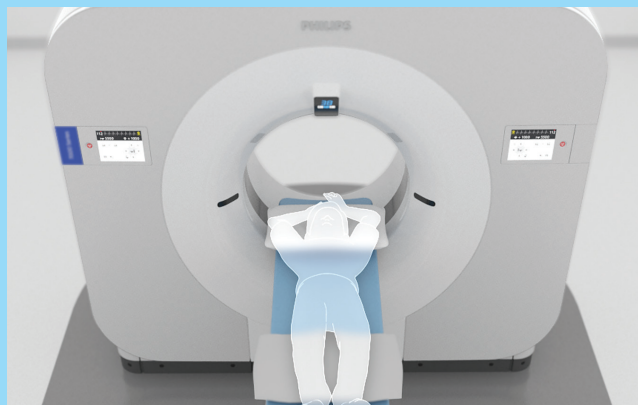
Spectral CT 7500において、スペクトラルスキャンの対象は一部の患者ではなく、全ての患者です。* スペクトラルスキャンの使用範囲を、心臓病患者、小児患者、高体重患者など、検査が困難な患者タイプにも拡大できます。

スペクトラルスキャンが適応となる患者を事前に選定する必要はありません。

- ・ Cardiac care
- ・ Emergency radiology
- ・ Oncology
- ・ Interventional radiology
- ・ Radiation oncology



スペクトラルスキャンなら、検査の可能性が広がります



小児患者に対しては、低線量の100kVpでスペクトラル情報を取得できます。



ボア径は80cmと余裕があり、高体重患者にも対応できます。

オペレーターの利便性を考慮した進化



新しい高性能患者テーブルは低い位置まで下げられるため、スタッフの少ない介助で、車椅子の患者をテーブル上に簡単にスライドさせることができます。



ワイドボア設計により、患者へのアクセスが容易になり、大柄な患者だけでなく、患者アクセサリにも対応できます。



便利なガントリパネルにより、あらゆるタイプの検査を効率化できます。

*CTスキャンの対象となる全ての患者に適しています。

スペクトラルイメージングを今すぐ活用

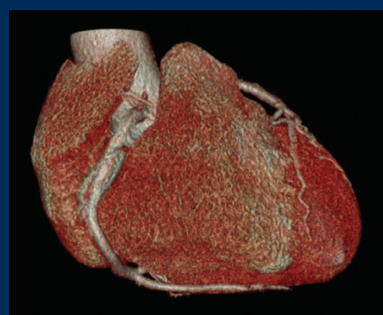
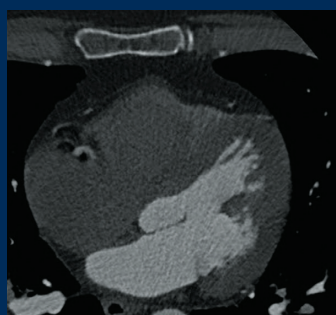
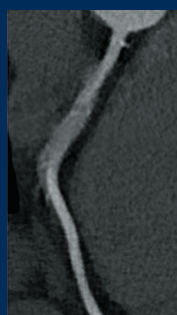
当社は、IntelliSpace Portal上で、テクノロジー、手厚いサポートのサービス、AI機能、およびスペクトラルCTアプリケーションによる高度な可視化を提供します。

これら全てが、お客様の現行環境で当社のスペクトラルディテクタCTを活用できるよう支援します。

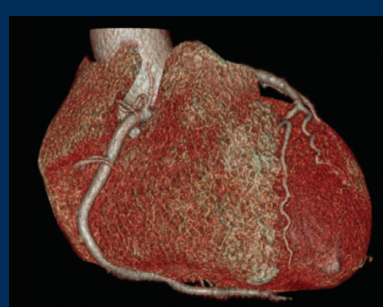
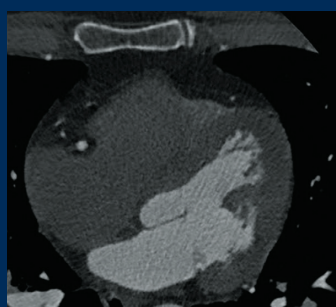
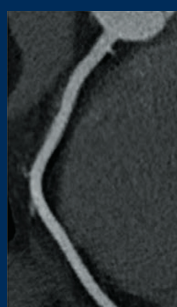
モーションフリーの心臓スキャン

AIを搭載したモーションフリー心臓スキャンなど高度な心臓用機能により、あらゆる患者の病態や条件に左右されずスペクトラルイメージングを使用できます。

- ・ FOV全体にわたる心臓スキャンを実現
- ・ 心臓スキャンもスペクトラルに対応
- ・ 石灰化によるブルーミングを低減し、石灰化プラークや内腔径をより精密に測定
- ・ 左心耳内の血栓と陰影欠損の鑑別
- ・ ビームハードニングアーチファクトを低減して、より効果的な心筋灌流評価を実施



心臓CTA
(右冠動脈の動きあり)



心臓CTA
(Precise Cardiacによるモーションフリー画像)

Spectra CT 7500は、さまざまな角度と面で取得したX線透過データをコンピュータで再構成することで、身体の断層画像を生成することを目的としたX線コンピュータ断層撮影(CT)装置です。

Spectra CT 7500は、X線スペクトルの高エネルギー領域と低エネルギー領域を検出し、それらのデータで構成される1つのCTデータセットを取得します。2つのスペクトルを使用して、さまざまな物質が持つ減衰係数のエネルギー依存性の違いを分析できます。これにより、使用可能なスペクトルから選択したエネルギーでの画像を生成し、体内物質や造影剤の化学組成に関する情報を取得できます。

さらに、物質分析では、減衰、物質密度、実効原子番号の定量化とグラフィック表示が可能です。有資格の医療従事者は、解剖学的構造および病理学的構造の可視化および分析のための診断ツールとしてこの情報を使用できます。

本書に記載されている画像および説明は、技術仕様とオプション機能を示すものであり、標準システム構成には含まれていない場合があります。システムに関するさらに詳しい情報については、当社担当営業までお問い合わせください。



製造販売業者

株式会社フィリップス・ジャパン

〒108-8507 東京都港区港南 2-13-37 フィリップスビル

お客様窓口 0120-556-494

03-3740-3213

受付時間 9:00～18:00(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

www.philips.co.jp/healthcare

改良などの理由により予告なしに意匠、仕様の一部を変更することがあります。あらかじめご了承ください。詳しくは担当営業、もしくは「お客様窓口」までお問い合わせください。記載されている製品名などの固有名称は、Koninklijke Philips N.V. またはその他の会社の商標または登録商標です。

販売名：スペクトラル CT 7500

医療機器認証番号：303AFBZX00042000

設置管理医療機器／特定保守管理医療機器
管理医療機器